



「お客様の声」にお答えします！！

広報誌「けんえいすいどう」をご覧の皆様からいただいた「お客様の声」ハガキの中から、特に問い合わせの多かったご質問にお答えいたします。



Q1 県営水道の水道料金は高い！

県営水道及び県内 19 市で比較した場合、県営水道は、20 事業者 5 番目に低い料金（口径 13mm 10m³ あたり）となっています（H27.4 現在）。

水道事業者により料金に格差が生じているのは、水道料金が、水道施設の整備費や維持管理費などを含んでおり、この費用は水道施設の大きさや給水人口などにより異なるためです。



Q2 基本料金に含まれる水量まで使用していない。

水道料金は、メータ口径ごとに設定する定額の「基本料金」と、ご使用の水量に応じて算出する「超過料金」の合計額となっており、この料金体系は全国の水道事業者で採用されています。

県営水道では、従来から基本料金の中に、口径毎に一定の水量（10m³ / 1 ヶ月あたり）を含めた基本料金を設定する料金体系にしております。これは、一定水量までの水使用を担保するという意味だけではなく、水道水を使用しない場合でも生じるメータ検針や水道料金徴収に関する必要経費などをご負担していただくという意味合いも含んでおります。ご理解をいただきますようお願いいたします。



メータボックスは誰が管理するの？

メータボックスはどこに設置するの？

メータボックスはお客様の財産です。水道メータの損傷や凍結等を防止するため、お客様の適正な管理をお願いします。蓋や本体が損傷した場合は、下記修繕センターまでご連絡下さい。

原則として、修理には実費がかかりますので、大切にお使い下さい。

また、水道メータは、道路境界線に最も近接した民地部分（1m 前後）の位置に設置をお願いしています。点検、取替作業が容易であること、メータ本体の損傷や凍結等を防止すること、が主な理由です。

修繕センター ( 0120-813-283)



水道水中の放射性物質は大丈夫？

県営水道の水は、諏訪形浄水場（上田市諏訪形）と四ツ屋浄水場（長野市四ツ屋）の2箇所の浄水場でつくられています。

諏訪形浄水場の水道水は千曲川を水源としており、長野県環境保全研究所の「ゲルマニウム半導体検出器」により定期的に放射性セシウムを測定しておりますが、これまで検出されたことはありません。

検査結果等は県ホームページで確認できます。

<http://www.pref.nagano.lg.jp/kankyo/kurashi/shobo/genshiryoku/hoshasen/kennai/index.html#2>

四ツ屋浄水場の水道水は、地下水を水源としており、平成 24 年 3 月 8 日に企業局が独自に検査を行いました。放射性物質は検出されませんでした。



Q 5 工事後に、水道水が茶色く濁った。

水道水が茶色に濁っている場合は、「水道管の老朽化による鉄サビ」と「水道管の工事による急激な圧力変動」が原因と考えられます。しばらく捨水した後、お使い下さい。水質基準において、鉄は0.3mg/l以下とされていますが、毒性の判定基準ではなく、色やにおいの問題から定められたものです。ですから、通常の摂取量では、人体に影響ありません。

なお、水道管工事後は、色、味、残留塩素等の確認を必ず行っています。色やにおいに不安がありましたら、最寄りの水道管理事務所へお問い合わせください。



Q 6 住所（電話番号・口座番号）を変更したい。

県営水道では、料金徴収業務はヴェオリア・ジェネッツ(株)に委託しています。給水申込・開閉栓・名義変更・使用水量・料金などに関するお問い合わせは、ヴェオリア・ジェネッツ(株)上田事務所 (☎0120-971-124)
または、
ヴェオリア・ジェネッツ(株)川中島事務所 (☎0120-971-105)
までお願いします。